ソララ電波“セレナイト”SS-D161RB

国土交通省 NETIS 登録製品 No, KT-110051-VE

☆時計用標準電波（福島・佐賀）を受信し、複数個の工事灯が同時に点滅。

コーンバーにも通る！！

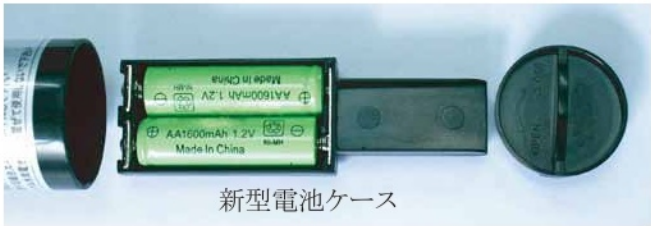
→

☆同時点滅により、運転者や通行人が道路の境界線や工事区域を容易に認識することができ、安全性を確保しやすくなります。
☆天候不順でソーラー充電が不十分なときでも、新型電池ケースの採用により充電器で簡単に充電できます。
☆NETIS 登録商品で、日本中の道路工事現場でご使用いただき大ヒット中のソララ工事灯「SS-160RB」をベースに更に性能 UP を図りました。
☆無日照で約 15 日間使用が可能です。

ソララ電波工事灯“セレナイト”SS-D161RB 仕様

型式：ソララ電波工事灯　SS-D161RB
LED：超高輝度 LED 赤 ×4個　青 ×2 個
点滅回数：60回／分
電源：ニッケル水素充電池（1600mA）単3×2個
充電：ソーラー電池、又は電池を取り出し充電器で充電可能
受信標準電波：福島県（おおたかどや山 40kHz）佐賀県（はがね山 60kHz）
点灯モード：①電波受信時　青 ×2 個（下方部）と赤 ×4個（上方部）が同期点滅
②電波待機時　赤 ×4個（上方部）がランダム点滅
無日照点灯時間：約15 日間（1日12時間使用時）
操作：夜間自動点灯回路付、電源スイッチ付
耐水性：防滴構造
使用温度範囲：－10℃～＋65℃
重量：約 235g（電池を含む）
寸法：幅 74× 厚さ56× 高さ 187（mm）
注1）電池は充電器などであらかじめ十分に充電してから現場に設置してください。
注2）日中、十分な日照時間が得られる場所に設置してください。

※標準電波（電波時計）は、独立行政法人情報通信研究機構（NICT）が運営管理しており、福島県（40kHz）と佐賀県（60kHz）の２か所から送信する電波で日本全国をカバーしています。
※標準電波を受信後、35分経過毎に再受信動作を繰り返します。
※トンネル内、山間部、高層ビルや建造物の陰、標準電波の送信所から遠方の地域など電波の弱い所では、電波を受信ができない場合があります。受信待機時は赤 LED（横方向）のみが点滅します。



新型電池ケース